

# 第1学年 生活科学学習指導案

指導者 福岡市立〇〇小学校

教諭 〇〇 〇〇〇

## 1. 単元名「みんなだいすき」

### 2. 活動作りにあたって

#### こんな子どもだから

本学級の子ども達は、1学期の「学校探検」で、2年生に学校内を案内してもらったり、自分たちだけで探検をして見つけたものをまとめていたりした。その中で様々な人たちに支えられながら毎日の生活をしていることを実感し始めてきている。しかし、毎日かかわって家族に支えられていることに対する意識は低い。

アンケートの結果から家の中で自分の役目をもっている子どもが過半数以上おり、おうちでのお手伝いに積極的に関わろうとしている。しかし、その役目を生活習慣として継続的に行っている子どもは少ない。

基本的な生活習慣を自分の力で維持できていない子どもがいる。

日々の家庭生活の中で、家族からの働きかけによってかかわろうとはするが、自分から役目を引き受けたり、困らんのために何かをしようとしたりするまでにはなっておらず、受身となっていることが多い。

交流活動については、ただの報告会に終始してしまい、友だちのよさや、思いを共有するまでには至っていない。

また、自分の発表や、行動への価値付けは基本的に教師から子どもへの評価にのみ限られ、子どもから子どもへの評価によって、自分の活動の価値付けを行うまでには到っていない。

#### こんな教材で

本単元は、家族や家庭での生活に関心をもち、家族のよさを感じ、家庭の中で家族と過ごす楽しさを味わう中で、家族の一員としての自分を再認識し、家族のために自分のできることを考え、行動できるようになることをねらいとしている。

低学年の子どもにとって、家族はあまりにも身近で、生活と一体化している。そのため、家族が普段してくれる毎日の食事の用意や、身の回りの世話などを当たり前のこととしか受け止めておらず、家族の役割に気付いていないことが多い。また、社会の変化の中で家族とのふれあいを実感する機会が減ってきている。

そこで、家族や自分の生活をみつめることで自分自身の生活習慣、家族の一員としての行動を考えるきっかけになると考える。また、家族のための活動をしていく中で、自分自身の成長に気付くことができる。

家族のことを考えながら、活動を繰り返すことで、規則正しく健康に気をつけて、生活をする態度を育成することができると考えている。

### 3. こんな子どもの姿を目指して

家庭生活を支えている家族について進んで調べたり、家庭での役割に取り組んだりして、家族の一員としての役割を果たそうとすることができる。

【生活への関心・意欲・態度】

家族や家庭での生活に関心をもち、自分の生活を振り返り、家族とのかかわりについて考えたり、表現したりすることができる。

【活動や体験についての思考・表現】

自分の生活を支えている家族のよさや、自分自身の成長に気付くことができる。

【身近な環境や自分自身への気付き】

## そのために、こんな方法で

子どもが気付きを広げ、深めるため、子ども自身が気付きを自覚する交流活動

単元に出会う前には（他教科との関連）

道徳の「いいとこさがし」では、おうちの人からの「あなたの～なところがすきだよ」という手紙を読み、自分がいかに家族に大切にされているのかを意識させていく。また、学級活動の「けんこうなせいかつ」をきっかけとして、自分の生活を振り返らせる。その中で、家族に見守られながら過ごしている自分に気付き、まわりの家族へ意識が向くようにする。

つかむ段階では

「1日の生活を振り返るための交流」と、「自分たちが家族のためにしてみたいことを決定する交流」の2つを行う。

1つ目の交流では、自分の1日を振り返る中で、「朝自分で起きること」や「自分で時間割をそろえること」など、「自分のことは自分です」という、自立につながる意識を高めることを目的としている。自分がどんなことをしているのかを振り返るために学級活動の時間に記入をした、「1日の中でしていること」のプリントを基に学習を進めていく。隣同士、前後の子ども達と見比べさせ、同じところや違うところを見つけさせる。その後、全体交流で一日の生活の中でしていることを発表させ、自分でできていることや家族のためにしていることがあることに気付かせる。最後に今まで家族のためにしていることがある子どもを数人発表させ、自分も何かしてみたいという意欲を高める。

2つ目の交流では、家族のためにしていることやこれまでの経験を紹介しあう中で、今まで取り組んでいないことでも「面白そうだ」「自分もできるかもしれない」「おうちの人役に立ちそうだ」と考え、自分がしてみたいことを決めることを目的としている。そのために、今まで家族のためにした経験を、絵、写真、ビデオ、動作化など表現方法をつかって交流させる。さらに、それをした感想などを出すことで、「家族のためにしてみたい」と更に意欲を高める。

ふかめる段階では

「自分の取り組みの中間交流」と、「取り組みを振り返る交流」の2つの交流を行う。

1つ目の交流では、同質グループで自分の取り組みでできたことを話し合ったり、難しかったことについてヒントをもらったりして、自信と意欲を高めていくことを目的としている。また、動作化など相手に分かりやすく伝わる伝え方などを提示していく。

2つ目の交流では、自分の取り組みを振り返り、子どもの充実感や自信を高めることを目的としている。交流の中で互いのよさを認め合ったり、教師の価値付けをおこなったりすることで子ども自身が自分の活動について達成感を高めていきたい。また、保護者からの子どもの取り組みに対する手紙などを紹介する事で、家族のために何かする喜びを感じさせ、今後も継続的に取り組む意欲を高めていきたい。

ひろげる段階では

家族との活動を紹介し合い、新しい活動への意欲をもつ交流を行う。

最後に、家族が楽しめるために行った活動や家族の喜びの声を中心に交流をさせる。また、学習を始めた頃の自分と比べさせ、自分が役割を積極的に果たし、家族の役に立ったことに気付かせ、家族の一員としてよりよい生活をしようとする意欲を高めさせる。

5. 本時 平成20年10月20日(水) 14:10~14:55

福岡市立〇〇小学校 1年〇組 教室

## 6. 本時の目標

自分のしたことについて報告し、友だちにアドバイスをしたり、アドバイスを聞いたりすることができる。

(思考・表現)

## 7. 本時指導の考え方

本学級の子ども達は、これまでの家族生活を振り返り、いつも一緒にいていろいろなかかわりをもっているにもかかわらず、毎日当たり前に過ごしている家族を改めて見つめることができた。家族の家庭生活の中には様々な役目があることを知り、自分にもできそうなことがあることに気付いた。そして家族のためにしたことをカードに表し、自分のしていることを友だちに知らせたり、聞いたりし、自分も家でしてみたいことを決めていった。「家でのチャレンジ」を通して、できたこと、できなかったことが明確になり、できている児童に聞きたいと意欲を高めてきている。

本時では、自分の家でしたことを友達に紹介しあうことで、児童の取り組みの活性化、もしくは取り組みの変更を促していくことを目的としている。

そのためにまず、自分のチャレンジしたことを隣同士や、前後の友だちと交流をさせ、その中で「わたしとちがって、うまくできている」「さんはこういうことをむずかしいと感じている」とそれぞれの活動がどの程度進んでいるのかがわかる。また、事前に小グループで発表し合うことで、全体交流への意欲付けにもつながると考える。

次に、同じ取り組みをしている友達や、以前からその活動に取り組んでいた友達と交流させていく。交流の中で「こんな方法もあるんだ」「みんな、うまくいっていない」などを感じることで、改めて自分の活動を振り返ることができると思う。

全体交流では、質問を中心に発表させていく。「いつ行っているか」「どのように行っているか」「難しい点をどのようにしているか」などを質問していく中で、自分の活動をよりよくする手立てが見つかると思う。友だちの意見を聞くことで、活動がよりよくなる経験を通し、学び合いの良さや、友だちの良さに気付いていけると考える。また、自分の意見を通して、友だちの活動がよりよくなることで、教えた自動も自分の良さに気づけると考える。

子どもの質問や、答えを板書し、まとめていくことで子どもたちの学習を振り返りができるようにし、自分がしてみたいことを決めていくときのヒントにする。

最後に学習の振り返りの中で、「これからどのようにしていきたい」ということを発表させることで、活動への意欲を更に高めていきたい。

## 8. 準備

教師・・・学習プリント

児童・・・生活科ファイル

4. 活動の流れと評価・支援計画 (全12時間)

段階	活動のねらい	子どもの活動の姿	評価基準と見取りの方法	支援
つかむ	<p>自分の1日を振り返り、様々なことを家の中でしていることを理解し、自分のことは自分ですることの大切さに気付くことができる。</p> <p>自分がしていることを表現することができる。</p> <p>友だちのしている役目の紹介を聞き、自分のチャレンジしてみたい役目を考えることができる。</p>	<p>わたしのいちにちをかんがえよう。</p> <p>朝起きるのは自分でできているよ。      時間割をそろえるのはおうちのひとにしてもらってる。      おうちの中にはこんなことがあるんだね。</p> <p>じぶんがしていることはどんなことかな。</p> <p>玄関掃除をしたことがあるよ。      お風呂掃除は毎日私がしているよ。      みんなしていることが違うな。</p> <p>じぶんがしていることをみんなにしらせたいな。</p> <p>じぶんがおうちでしていることをしょうかいしあって、してみたいことをきめよう。</p> <p>お母さんから言われたときに玄関掃除をするよ。      お風呂掃除をしているよ。夜みんなが入る前にするよ。      さんは洗濯物をたたんでいる、すごいな。</p> <p>じぶんもおうちの人のためになにかしたいな。</p> <p>おうちでのチャレンジ</p>	<p>【気付き】 自分のことは自分でしてはいけないことに気付くことができる。 (発表・プリント)</p> <p>【思考・表現】 自分の経験を振り返りカードに絵や写真や文を使ってまとめることができる。 (カード)</p> <p>【思考・表現】 これからしたい役目を考えることができる。 (発表・プリント)</p>	<p>1日の振り返りをする際に、イラストを使い、家での様子をイメージしやすいようにする。</p> <p>家での協力が得られるように学級通信などで保護者に伝える。</p> <p>絵カードを用意しておき、子ども達がそれぞれの家庭の違いを視覚的に分かるようにする。</p> <p>写真やビデオなどを使い、家での役目をイメージしやすくし、自分のしたいことを決めやすくする。</p>
ふかめる	<p>自分のしたことについて報告し、友だちにアドバイスをしたり、アドバイスを聞いたりすることができる。</p>	<p>できたことやむずかしかったことをはっぴょうして、おうちでのとりくみをよくしよう。(本時2/2)</p> <p>してみたけどうまくいかなかったよ。      こんなふうにしたらうまくいったよ。      こんなやり方があるんだ。</p> <p>おうちでのさいチャレンジ</p> <p>だんだんじょうずになってきたよ。      言われたとおりやったら、できるようになったよ。もっと続けたいな      他にもできることはないかな。</p> <p>よし、もういちどチャレンジしてみよう。</p>	<p>【意欲・関心・態度】 家族と自分のかかわりの中から、自分のチャレンジしてみようと思うことに取り組むことができる。 (プリント・発表・態度)</p> <p>【関心・意欲・態度】 進んで発表の準備をすることができる。 (態度)</p> <p>【思考・表現】 自分が取り組んだことを自分なりの方法で表現することができる。 (プリント)</p>	<p>家庭での取り組みが主な活動になるため、取り組みがどのように行われているのか、毎日カードなどに書き込ませ、様子を把握する。</p> <p>家庭での取り組みが停滞している子どもに対しては、その原因を一緒に探り、取り組みやすい状況を作っていく。</p> <p>保護者に対して、励ましや協力をお願いしておき、子どもの様子の情報をキャッチできるようにしておく。</p> <p>子どもの取り組みの工夫や課題を把握して、グループングをし、取り組みの発展や課題解決できるような交流になるようにする。</p> <p>発表の方法が思いつかない子どもには、色々な発表方法を例示したり、一緒に活動したりする。</p>

	<p>発表の方法を決め，準備をすることができる。</p> <p>自分のしたことを発表し，自分の実践の良さに気付くことができる。</p>	<p>おうちでのさいチャレンジ</p> <p>「ステップアップはっぴょうかい」のじゅんぴをしよう。</p> <p>紙芝居を作って発表しよう。 本物があったら，みんな分かるかな。 うまくいったことをお話ししよう。</p> <p>ともだちにじょうずになったことをいいたいな。</p> <p>「ステップアップはっぴょうかい」をしよう。</p> <p>おうちの中でできることが増えたよ。 みんなにほめてもらってうれいな。 おうちの人にもよこんでもらってうれいな。</p> <p>おうちの人にもっとよこんでもらいたいな。これからもつづけていきたいな。</p>	<p>【気付き】 自分の実践の良さに気付くことができる。 (発表・プリント)</p>	<p>事前に内容を把握しておき，アドバイスを行うことで発表をしやすいとする。</p> <p>家族からの「がんばってくれて助かっている」などの手紙を紹介し，活動の価値に気付かせる。</p>
<p>ひろげる</p>	<p>家族が楽しめる方法を考えることができる。</p> <p>学習を振り返り，家族の存在の重要性に気付き，自分自身の成長について見つめなおすことができると同時に，新しい活動への意欲をもつことができる。</p>	<p>おうちの人があたのしめるためにどんなことができるかな。</p> <p>一緒にたくさんお話ししよう。 ゲームを一緒にしてみたいな。 本を読んであげてみようかな。</p> <p>おうちの人があたのしんでくれるようにがんばってみよう。</p> <p>おうちでしてみよう。</p> <p>おうちでしてたのしかったことをはっぴょうしよう。</p> <p>いろんなお話ができて嬉しかったから，これからも。続けていきたいな。 ゲームをして楽しかったよ。また，別のゲームもしてみたいな。 本を読んであげたら喜んでくれたよ。だから，また読んであげたいな。</p> <p>これからも，かぞくのためにじぶんでできることをしていきたいな。</p>	<p>【関心・意欲・態度】 家族が楽しめる活動に，積極的に取り組むことができる。 (発表・態度・プリント)</p> <p>【思考・表現】 家族への思いや，活動の感想を表現することができる。 (プリント)</p> <p>【気付き】 自分や友だちの活動のよさや，がんばりに気付くことができる。 (プリント・発表)</p>	<p>カードにコメントを入れることにより，今までの取り組みを振り返らせ，自分で決めたことができた喜びや，家族のよさ，家族とのかかわりを感じ取らせておく。</p> <p>なかなか書けない子どもには聞き取りを行いながら，アドバイスをしていく。</p> <p>保護者にコメントを書いてもらっておき，家族の大切さや，温かさを感じ取ることができるようにする。</p>

9. 本時の展開

学習活動と子どもの姿	評価基準と見取りの方法	支援
<p>1. 前時の想起をする。</p> <p>2. めあてを確認する。</p> <div data-bbox="139 291 1355 388" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>できたことやむずかしかったことをはっぴょうして、おうちでのとりくみをよくしよう</p> </div> <p>3. 家でしてできたこと、むずかしいことをプリントに書く。</p> <p>4. 家でしてみたこと紹介する。</p> <p>(1) 隣同士, 前後の友だちに紹介する。</p> <div data-bbox="139 552 488 697" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>私は、テーブルふきにチャレンジしたら、うまくいったよ。きれいにふけてるねってほめられたよ。</p> </div> <div data-bbox="532 552 880 697" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>私は、お皿の片付けにチャレンジしたけど、うまくいかなかったよ。お皿をおとしちゃった。</p> </div> <div data-bbox="952 552 1300 697" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>私はお買い物にチャレンジしたけど、できなかったよ。おかいものおうちの人の方がもう行ってたよ。</p> </div> <p>(2) 同じことをしている友達や、したことがある友達に質問をしに行く。</p> <div data-bbox="139 838 488 983" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>もっと、きれいにテーブルをふける方法ってあるかな。</p> </div> <div data-bbox="532 838 880 983" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>お皿を落とさないように運ぶにはどうしたらいいかな。</p> </div> <div data-bbox="952 838 1300 983" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>お買物をしいけど、まだできないんだ。ちゃんは、いつもどうしているの。</p> </div> <p>5. 全体に家でしていることを紹介や、むずかしかったことの質問をする</p> <div data-bbox="139 1105 488 1250" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>テーブルを上手にふく方法を知っている人いませんか。</p> </div> <div data-bbox="559 1105 908 1250" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>お皿を落とさないで運ぶ方法を知っている人いませんか。</p> </div> <div data-bbox="979 1105 1328 1250" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>お買物をしたいけど、おうちの人が出来てきません。</p> </div> <div data-bbox="139 1340 488 1485" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>何度もふくと、よごれがちよ。</p> </div> <div data-bbox="559 1340 908 1485" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>お皿の上と下をきちんと押さえると落ちないよ。</p> </div> <div data-bbox="979 1340 1328 1485" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>私もそうだったから、別のことをしています。</p> </div> <p>6. 学習の振り返りをする。</p> <p>学習の振り返りカードを書く。</p> <div data-bbox="139 1607 488 1752" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>私はテーブルふきが上手になったから、他のことにもチャレンジしてみたいな。</p> </div> <div data-bbox="559 1607 908 1752" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>お皿を落とさない方法をきいたから、その方法をためて頑張ってみよう。</p> </div> <div data-bbox="979 1607 1328 1752" style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>お買物は、できないことが多いから、別のものにチャレンジしてみたいな。</p> </div>	<p>【思考・表現】</p> <p>自分のしていることのできたことやむずかしかったことを紹介しあうことができる。</p> <p>A: 自分が難しいと思ったことを解決する方法などを質問することができる。</p> <p>B: 自分のしたことの中で、できたことやむずかしかったことを紹介することができる。</p>	<p>隣同士, 前後での交流から, 全体交流とすることで, 気づきが広がるようにする。</p> <p>話し合いの観点を与え, 話し合いがスムーズに進むようにする。</p> <p>同じことをしている児童がわかるように一覧表を渡しておく。</p> <p>子どもの気づきや価値付けを取り上げ, クラスに広げる。</p> <p>発表の仕方が分からない子どもが発表をしやすいように, モデルを提示する。</p> <p>決めることができない子どもには, 聞き取りを行いながらアドバイスをしていく。</p>